令和８年 11 月吉日

関係者各位

日本褥瘡学会　理事長　須釜　淳子
日本褥瘡学会在宅医療委員会　委員長　岡田　克之
島根県在宅医療委員会　世話人　池野屋慎太郎

日本褥瘡学会　　在宅医療委員会

第 15 回　島根県在宅褥瘡セミナーのご案内

拝啓

皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、日本褥瘡学会では、在宅療養者の褥瘡予防と治療の知識や技術を在宅医療に係る方たちへ広く普及させることを目的として、各都道府県単位で在宅褥瘡医療ネットワーク委員会を立ち上げ、在宅褥瘡セミナーを行っております。このたび、第 15 回を松江市において開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。この機会を有効にご利用下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：令和９年１月 16 日（土）13：00～16：30（12 時 30 分開場）

※駐車場に限りがありますので、乗り合わせまたは各交通機関をご利用ください
駐車場料金 100 円徴取させて頂きます

場所：松江赤十字病院　　本館 6 階　講堂

〒690-8506　松江市母衣町 200　　TEL（0852）24-2111

受講対象：在宅医療にかかわるすべての医療従事者

（医師、訪問看護師、訪問介護士、介護福祉士、介護支援専門員、理学療法士、作業療法士、栄養士等）

※定員 100 名になり次第締め切らせていただきます

参加費：無料

受講申し込み方法

下記、セミナー参加申し込み用紙にて期日までに FAX をお願いします。
定員になり次第、締め切らせていただきます。
その際は、電話連絡させていただきます。（連絡のない場合は、参加可能です）

受講申し込み締め切りは令和９年１月６日（水）正午です。

注意事項

・発熱など体調のすぐれない方は参加できませんのでご了承ください。
・病院内では、マスクの着用をお願いします。
・出入口は、救命救急センター出入口となります。
・参加証は早退者にはお渡しできません。遅刻者については、最初の演題開始から 30 分までに会場に入らなかった場合はお渡しできません。

日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師を取得しよう！

日本褥瘡学会では、褥瘡に関する予防、医療の進歩を促し褥瘡医療の水準を向上させ、国民の福祉に貢献することを目的として、認定師制度を設けております。認定資格の一つに日本褥瘡学会在宅褥瘡予防・管理師（以下在宅褥瘡予防・管理師と略記）があります。これは在宅療養における褥瘡の予防、治療の啓発、向上をはかるために別に定める日本褥瘡学会認定師（以下認定師と略す）と連携を保ちながら、在宅における褥瘡の予防、治療の向上をはかることを役割としています。

申請資格は、

(1)　看護師、医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、介護福祉士の免許を有し、免許取得後４年以上を経験していること。
(2)　資格申請時に日本褥瘡学会正会員であること。
(3)　２年以上在宅療養に従事し、褥瘡の予防、及び医療に関与していること。
(4)　在宅褥瘡セミナー（6 時間）を１回または、在宅褥瘡セミナー（3 時間）を２回受講し、受講証明証（参加証がこれに相当します）を提出すること。

などが、主な要件となります。
詳しくは日本褥瘡学会 HP をご覧ください。

第15回島根県在宅褥瘡セミナー

12:30～　受付開始

13:00～13:05　開会の挨拶

松江赤十字病院
池野屋　慎太郎

1

13:05～13:50
スキンケアで皮膚を守る
～スキン-テア予防の観点から～

松江赤十字病院
皮膚・排泄ケア特定認定看護師
山口　紀子

13:50～14:00　休憩

2

14:00～14:45
在宅褥瘡ケアに活かす
GLIM基準と栄養管理

松江赤十字病院
管理栄養士
乙社　あかり

3

14:45～15:00　休憩

15:00～16:30
ケアのセットアップ
～背上げ機能を活用した起き上がり
介助と座位移乗～

IRIE　CARE　LIFE代表
介護老人保健施設ピレネ　リハビリ部長
作業療法士　高本　晃司

16:30～閉会の挨拶

松江赤十字病院
池野屋　慎太郎

日本褥瘡学会

日本褥瘡学会　　在宅褥瘡医療委員会

第15回島根県在宅褥瘡セミナー

参加申し込み用紙

送信・問い合わせ先：松江市母衣町200　松江赤十字病院

皮膚・排泄ケア特定認定看護師　　石飛　仁美　行

FAX　（0852）32－4003

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先；住所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

参加者氏名	職種

※令和９年１月６日（水）正午までに送信ください